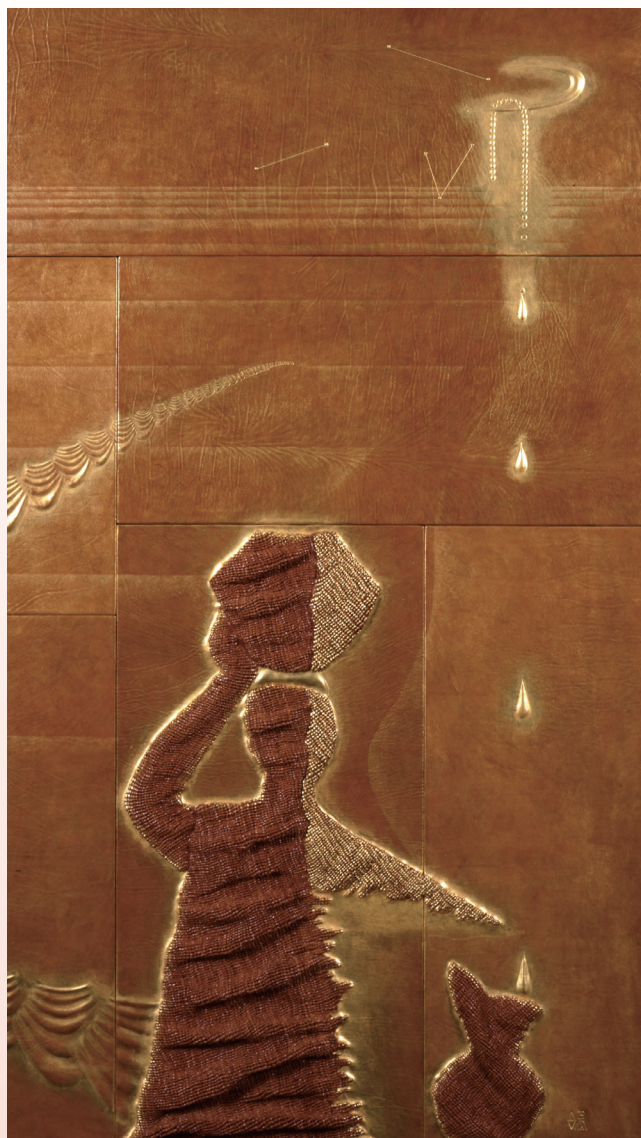




小早川篤四郎「黒屏風」



大久保婦久子「薄暮」

秋冬
季所蔵
品展

しもだて美術館所蔵の 「彼女」たち

2023 10/7_[土] - 12/17_[日]

開館時間：10:00~18:00 (入館は17:30まで)

休館日：月曜日(ただし10/9は開館し、翌日休館)

入館料：一般210円/団体(10名様以上) 160円/高校生以下無料

板谷波山記念館との共通券 310円/団体(10名様以上) 260円

※障がい者手帳等をご提示の方と付き添いの方1名様は無料です。

※毎月第3日曜日「家庭の日」(10/15・11/19・12/17)は高校生以下のお子様連れのご家族は無料です。

主催：筑西市 / 筑西市教育委員会

後援：茨城県

 しもだて美術館
Shimodate Museum of Art

〒308-0031 茨城県筑西市丙372 (アルテリオ3階)
TEL 0296-23-1601 FAX 0296-23-1604
Email datebi@city.chikusei.lg.jp
HP <https://www.city.chikusei.lg.jp/museum/>

秋冬、季節所蔵品展

しもだて美術館所蔵の「彼女」たち

しもだて美術館では、<しもだて美術館所蔵の「彼女」たち>を秋冬季節所蔵品展として開催します。

本展では、テーマを女性に絞り、当館が所蔵する森田茂、飯野農夫也、小早川篤四郎、岩淵芳華、秋山静らによって描かれた「彼女」たち、そして大久保婦久子、平野杏子、雨宮敬子、片岡巳代子、板谷まるという自らが表現者となり、女性芸術家の地位の向上と独自の表現方法を確認した「彼女」たちの作品を紹介します。

作家によってどのように女性が描かれたのか、また女性作家たちがどのような表現を駆使したのかを当館所蔵品で概観したいと思います。



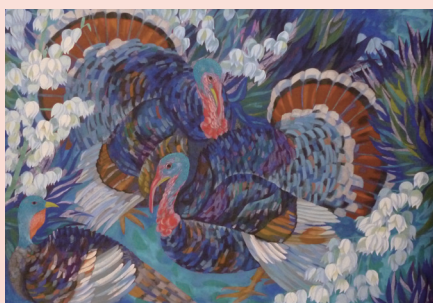
雨宮敬子「新晴」



平野杏子「弟橋媛」



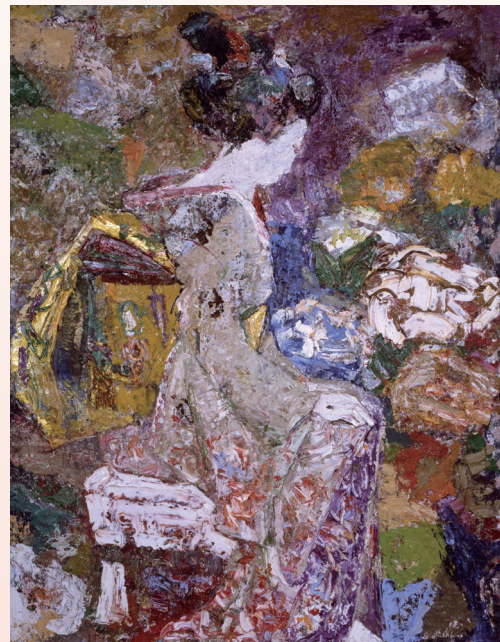
秋山静「BLUE ZONE 86-A-7」



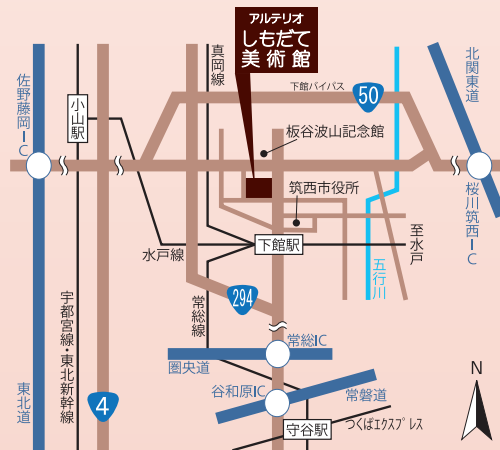
片岡巳代子「七面鳥」



飯野農夫也「麦刈り群像」



森田茂「芸妓牡丹」



鉄道

JR水戸線・関東鉄道常総線・真岡鉄道真岡線
「下館駅」北口から徒歩8分

自動車

東北道 - 佐野藤岡ICから国道50号で 約60分
圏央道 - 常総ICから国道294号で 約40分
常磐道 - 谷和原ICから国道294号で 約60分
北関東道 - 桜川筑西ICから国道50号で 約20分

※美術館(アルテリオ)地下駐車場をご利用ください

関連イベント

金工体験ワークショップ

あなたもアクセサリづくりを体験してみませんか？
お子さんも体験できる簡単な作業です。

講師 **盛澄子氏**

(金工作家/日本現代工芸美術家協会本会員)

日時 **12月17日[日] 10:00~**

会場 **美術館展示室内**

※先着順。20個限定。なくなり次第終了します。

※作品は当日お持ち帰りいただけます。



(作品参考例)

しもだて美術館
Shimodate Museum of Art

〒308-0031 茨城県筑西市丙372(アルテリオ3階)
TEL 0296-23-1601 FAX 0296-23-1604
E-mail datebi@city.chikusei.lg.jp
HP <https://www.city.chikusei.lg.jp/museum/>